

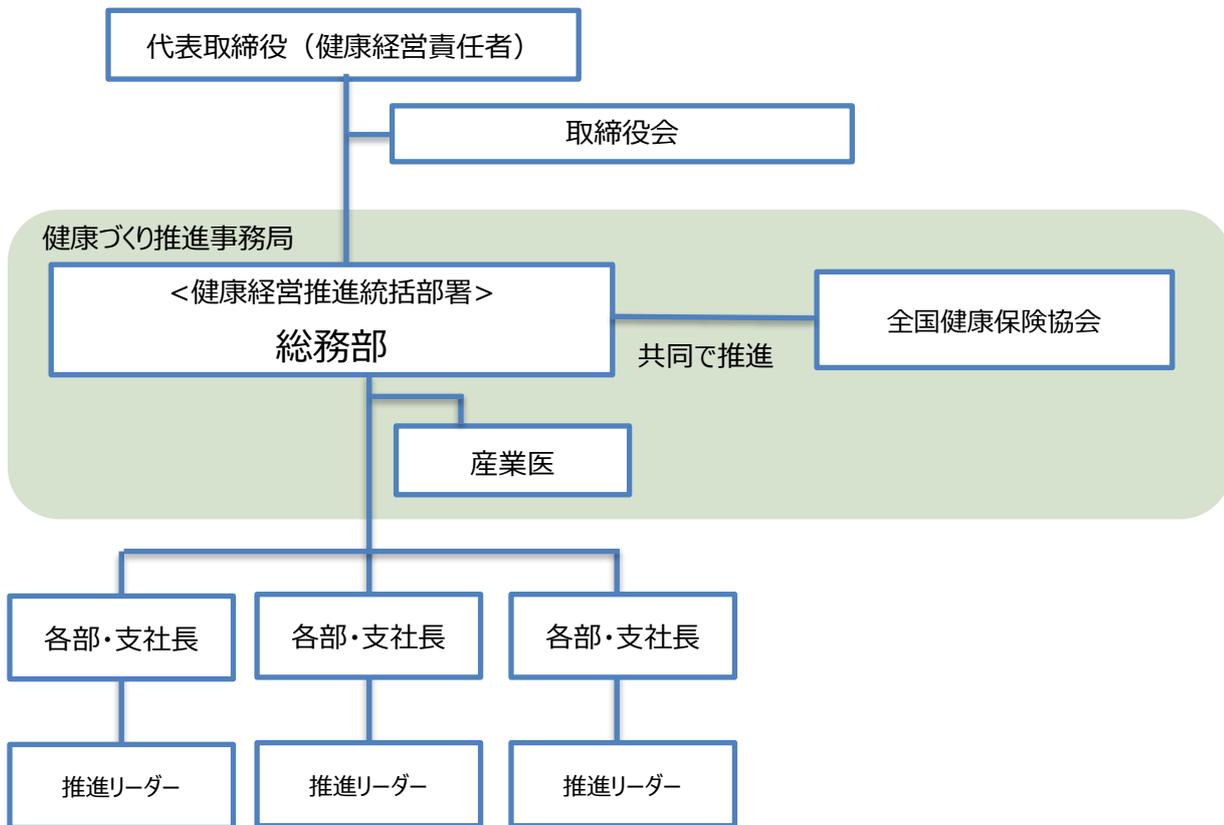
1. 健康経営の取り組みについて

・弊社は経営哲学において、国家社会に指標(みちしるべ)をもたらす業(なりわい)を追求実践し、現代繁栄の礎を築き、次世代に伝承することによって企業価値を高めていくことを掲げております。

この経営哲学を実現していくためには、社員とその家族が心身そして社会的な健康の保持・増進が不可欠と考えています。

・弊社は 2024 年からスタートした新経営計画において、人財戦略に「健康経営」を位置づけています。「健康経営」を通じて、健康で活力あふれる社員が育まれることで、社員一人ひとりがパフォーマンスを最大限発揮できるよう、環境の整備と健康づくりに取り組みます。

2. 推進体制



3. 取り組み方針

- 健康保険協会群馬支部による企業カルテの他、独自の社内アンケートに基づき確認された課題「高血圧」「たばこ対策」を重点課題として定めています。

生活習慣病における血圧リスク保有率については 62.8%（2023 年実績）に対して、2024 年度は 58% を目標に取り組みます。

喫煙率については 39%（2023 年実績）に対して、2024 年度は 35% を目標に取り組みます。

- 職場単位での健康推進活動を会社として支援し、推進リーダーが健康づくりを上げていきます。
- 全国健康保険協会との連携により、健康保険協会各支部の健康増進事業を積極活用します。
- 全員参加型の健康イベントを実施し、健康づくりの意義の浸透と社員の意欲向上を促進します。